

埼玉県立大学学務システム構築及び運用保守業務委託 評価項目一覧

項番	提案事項		配点	
基本事項		区分	内容	
			(100)	
1	会社概要について	必須	提案者の会社概要(所在地、設立日、資本金、社員数、主要取引先等)について、資料を提示すること。	10
2	類似業務の受注実績について	必須	過去5年間に於いて、大学を設置する法人の同種業務(学務システム導入)を履行した実績を提示すること。	10
3	スケジュールについて	必須	提案者が想定する本業務の実施スケジュールを示すこと。 なお、スケジュールは教員の次年度授業準備期間を加味したものとすること。	10
4	見積について	必須	本業務における提案者の見積書を、提案書とは別に提出すること (様式任意、初期導入費・運用保守費の別、項目、単価、工数等の積算内訳を明らかにすること。 なお、金額は税込込み、税抜きの両方を示すこと)。	70
業務要件(システム導入)		区分	内容	(200)
5	システム利用形態について	必須	提案者が想定するサービス(オンプレミス、IaaS、PaaS、SaaS等)の利用形態を明らかにし、システム構成図等を示すこと。	10
6	機能全般について	必須	仕様書及び「機能要件対応表(別添資料)」に記載する各機能への対応状況を提示するとともに、本業務内で追加できる機能があれば提案すること。	50
7	セキュリティについて	必須	学生、教員、事務職員それぞれが大学内外から利用するシステムであるとの前提の下、学籍・成績情報の保護、外部からの不正侵入対策等、本システムに導入するセキュリティ対策方法を示すこと。	10
8	データ移行について	必須	現行システムからのデータ移行について、提案者が想定する手順、大学側との作業分担を示すこと。 また、データ移行に当たって留意すべき点があれば示すこと。	10
9	教員・事務職員の業務効率化について	必須	提案するシステムを利用することで、教員及び事務職員がどのような業務効率化(授業、学生指導等含む)を図ることができるか、具体的に示すこと。	50
10	学生の利便性向上・学習の効率化について	必須	提案するシステムを利用することで、学生がどのような利便性向上・学習の効率化を図ることができるか、具体的に示すこと。	50
11	学修成果の把握・可視化について	必須	学修成果の把握・可視化をどのように実現することができるのか、学習ポートフォリオ機能などを用いた対応方法を具体的に示すこと。	20
		区分	内容	(20)
12	運用保守業務全般について	必須	運用・保守業務全般について 提案者が想定する運用・保守業務(問合せ、監視、障害対応等含む)の体制、範囲、内容及び特に注力すべき点と考える点を示すこと。 また、追加可能な業務がある場合は提案すること。	20
		区分	内容	(10)
13	追加可能な機能について	任意	今後追加を予定している機能、本業務範囲外であるが提供可能な機能等があれば、費用負担も含めて提示すること。	10
合計点数				(330)